

委員会 で 詳しく 審査

議案をしっかりと チェック

総務 常任委員会・分科会

マイナンバーカードの申請窓口 混雑緩和の対応は？

Q マイナンバーカードの交付数の急増に対応するための体制強化に関する補正予算について、マイナンバーカードの申請期限が令和4年12月末までとなっているが、もっと早く対応をとることはできなかったのか。(令和5年1月11日時点では、令和5年2月未まで延長となっている。)

A 当初は令和4年9月末が申請期限となっており同年10月以降に受け取り数が増加したことから、同年12月末に期限が延長されたことで、令和5年1月以降に受け取りに来られる方が再び増加することも踏まえて、体制強化を行いたいと考えている。

Q マイナンバーカードの機能をスマホに搭載して印鑑登録証明書等を発行できることだが、スマホに機能を付ける登録方法等についてどのように支援していくのか。

A 詳細な内容についてはまだ決まっていないが、分かり次第、市政日より等を通じて周知していく。マイナンバーカードについての様々な支援が補助金の対象になるのかしっかりと注視しながら検討していきたい。



マイナンバー
マイナンバーカードの機能をスマホに搭載することで証明書の発行ができ、マイナンバーカードを携帯する必要がなくなる。

委員会で審査した議案・請願

- 八尾市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正の件
- 八尾市個人情報の保護に関する法律施行条例制定の件

その他議案3件 請願1件

分科会で審査した議案

- 令和4年度八尾市一般会計第12号補正予算の件 (所管分)

その他議案6件

建設産業 常任委員会・分科会

マイナポイントの申込支援窓口 市民が利用しやすい仕組みを

Q マイナンバーカード申請期限の延長に伴い、マイナポイント申込支援の業務に係る経費を約1700万円増額しているが、市役所市民ロビーにおける窓口の混雑を緩和させる手だては検討しているのか。

A 市民ロビーにある支援窓口に加え、アリオ八尾にも設置する。またコミュニケーションセンターにおいて、10人以上の希望があった場合、マイナポイントの申込支援を出張で行う業務も引き続き実施する。

Q 今後実施するアリオ八尾でのマイナポイント申込支援に関して、施設内の携帯電話販売店舗などの連携はどのように行うのか。また、今回の補正予算に、連携のための経費は含まれているのか。

A アリオ八尾で使用できる電子マネーやスマートフォンを使ったQRコード決済サービスの利用設定支援と、マイナポイントの申込支援が一連の流れで完結できるように連携体制構築の協力を求めている。本市の予算は使用しない。



マイナポイントの申込支援窓口では、スマートフォンを持たない方でも、QRコード決済以外のキャッシュレスツールを利用したポイント設定の案内をしている。

委員会で審査した議案・請願

- 損害賠償に関する和解専決処分承認の件
- 八尾市立しおんじやま古墳学習館の指定管理者指定の件

その他請願2件

分科会で審査した議案

- 八尾市手数料条例の一部改正の件 (所管分)
- 令和4年度八尾市一般会計第12号補正予算の件 (所管分)

文教 常任委員会・分科会

龍華図書館の指定管理者指定 応募1社だけ 市の認識は？

Q 龍華図書館の指定管理者の募集に対し、応募した事業者は1社だけであった。競争性が働いていないと考えるが、市はどのように認識しているのか。

A 市政日よりやホームページ等で可能な限り発信したが、結果として応募は1社のみであった。公平な競争の担保が重要と認識しており、結果を真摯に受け止め、今後の募集に生かしていく。

Q 小規模特認校における特色ある教育推進業務として、1400万円の債務負担行為が新たに計上されている。どのよ

うな理由からか。また、金額の根拠は。

A 令和5年4月から事業実施するにあたり、令和4年度中に業務委託する業者を入札で決定するため、今回債務負担行為を計上した。金額の根拠は以下の3点で、合計1349万円である。

- ① 高安小・中学校と桂中学校、北山本小学校での学習支援業務 1066万5000円
- ② 北山本小学校での外国語教室の開催 148万5000円
- ③ 高安小・中学校にNET※を常勤配置 134万円



龍華図書館は、令和5年4月から5年間、現在と同じ指定管理者が運営する。

委員会で審査した議案・請願

- 八尾市子どもの医療費の助成に関する条例及び八尾市ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例の一部改正の件
- 八尾市立龍華図書館の指定管理者指定の件

その他請願2件

分科会で審査した議案

- 令和4年度八尾市一般会計第12号補正予算の件 (所管分)

※ネイティブ・イングリッシュ・ティーチャーの略

健康福祉環境 常任委員会・分科会

し尿収集業務に係る人件費削減 計画通りに進んでいない理由は？

Q し尿収集業務に係る超過勤務手当を増額する補正予算が計上されている。市は新やお改革プランにより人件費削減を掲げているが、計画通り進んでいないことをどう認識しているのか。

A 勤務労働条件に関わる労働組合との協議に時間がかかり、達成が遅れており、結果を出せていないことについて真摯に受け止めている。令和5年度からは土曜日のし尿収集は原則廃止することで協議が整っており、今後しっかりと超過勤務の削減等を進めていきたい。

Q 子宮頸がんワクチンの積極的な勧奨で接種が増えたことにより予防接種委託料を増額しているが、接種件数は具体的にどの程度増えているのか。また、同ワクチン接種への不安にはどのように対応しているのか。

A 当初は1900件程度を見込んでいたが、現在は3184件を見込んでいる。不安への対応として、個別通知のリーフレットにワクチンの有効性や安全性に関する情報を掲載するとともに、保健センターでは専門職が丁寧に説明している。



計画が進んでいないことに関し、労務管理や労使交渉に対する市の姿勢が厳しく問われた。

委員会で審査した議案・請願

- 八尾市重度障害者の医療費の助成に関する条例の一部改正の件

その他請願2件

分科会で審査した議案

- 令和4年度八尾市一般会計第12号補正予算の件 (所管分)
- 令和4年度八尾市国民健康保険事業特別会計第1号補正予算の件
- 令和4年度八尾市介護保険事業特別会計第1号補正予算の件



QRコードから、全ての委員会の映像を見ることができます。